

免疫療法研究用製品

BPS Bioscience 社では、腫瘍研究に有用な幅広い免疫チェックポイント関連タンパク質に対応したアッセイキットや、阻害因子スクリーニング用キットを取り扱っています。

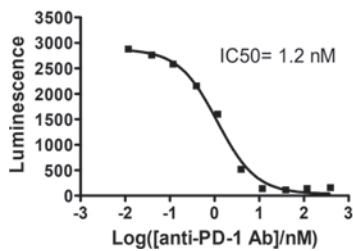
阻害物質のスクリーニングキット

[Web ページ番号 : 65626]

リガンド-レセプター間の相互作用を測定するキットです。中和抗体や阻害物質のスクリーニングに有用です。キットには、アッセイに必要な組換え体リガンド・レセプターやバッファー、マイクロプレートなどが含まれます。

■測定原理

Inhibition of PD-1[B]: PD-L1 Interaction by Neutralizing PD-1 antibody



PD-1 [Biotinylated]: PD-L1 Inhibitor Screening Assay Kit (#72005) を用いて抗 PD-1 中和抗体 (#71120) による PD-1-PD-L1 結合の阻害活性を測定した。

片方のタンパク質にはビオチンが標識されている。Streptavidin-HRP と HRP 基質を添加し、呈色/化学発光を測定する。

保存条件: **-80°C** [メーカー: BPS]

測定対象のリガンド・レセプター	測定法	測定回数	商品コード	包装	価格(¥)	
PD-1 (biotin)	PD-L1	比色	96 reactions	72018	1 kit	269,000
		化学発光	96 reactions	72005	1 kit	192,000
PD-1	PD-L1 (biotin)	比色	96 reactions	72016	1 kit	282,000
		化学発光	96 reactions	72003	1 kit	282,000
IL-17RA (biotin)	IL-17A	化学発光	96 reactions	72060	1 kit	305,000
OX40 (biotin)	OX40L	化学発光	96 reactions	72045	1 kit	262,000

JAK 活性の測定キット

[Web ページ番号 : 69084]

検出試薬として Kinase-Glo[®] MAX^{*} を使用し、96 ウェルフォーマットで JAK 活性を測定するキットです。キットには組換え体 JAK や基質、バッファー、マイクロプレートなどが含まれます。

*キットに Kinase-Glo[®] MAX (Promega 社カタログ番号 V6071), DTT は含まれていません。別途ご用意下さい。

MEMO

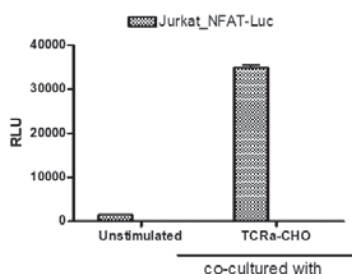
JAK (ヤヌスキナーゼ) は、サイトカインを介したシグナル伝達において重要な役割を果たす、細胞内非受容体型チロシンキナーゼのファミリーです。このファミリーには JAK1, JAK2, JAK3, および Tyk2 の 4 つのプロテインキナーゼが含まれています。様々な研究により、JAK 活性の制御は、免疫不全やがんなどの多くの疾患に有用なアプローチ方法であることが示唆されています。

保存条件: **-80°C** **カルタヘナ** [メーカー: BPS]

因子名	測定法	測定回数	商品コード	包装	価格(¥)
JAK1 (Janus Kinase 1)	化学発光	96 reactions	79518	1 kit	138,000
JAK2 (Janus Kinase 2)	化学発光	96 reactions	79520	1 kit	138,000
JAK3 (Janus Kinase 3)	化学発光	96 reactions	79521	1 kit	138,000

レポーター遺伝子安定発現細胞株

[Web ページ番号 : 65214]



*受注発注品

保存条件: **液窒** [メーカー: BPS]

細胞表面に発現する分子	応答配列	細胞の種類	包装	商品コード
PD-1	NFAT (Luc)	Jurkat	2 vials	60535
—	NFAT (Luc)	Jurkat	2 vials	60621
—	NF-κB (Luc)	Jurkat	2 vials	60651
TCR Activator	—	CHO-K1	2 vials	60539

*価格はフナコシ Web をご覧いただくか、お問い合わせ下さい。また、本製品は別途輸送費(約6万円)が必要です。

NFAT Reporter Jurkat cell (#60621) と TCR activator / CHO cells (#60539) の共培養に対する反応

共培養した条件でのみ、レポーター細胞株のルシフェラーゼ発現が見られた。

こちらもオススメ

STING (Stimulator of interferon genes) は、免疫機構を強化する様々なインターフェロン、サイトカイン、T 細胞活性化因子の発現を誘導することができます。



STING バリエーションの組換え体タンパク質

Web ページ番号 68611



ニトロ化不飽和脂肪酸 (STING 経路阻害物質)

Web ページ番号 81201

